

池田ロータリークラブ週報

2023年7月26日〈3267回例会〉 No.3268

(国際ロータリーのテーマ)
世界に希望を生み出そう

(池田ロータリークラブのテーマ)
自信と可能性を育もう



例会日 毎週水曜日 12:30～13:30
例会場 池田商工会議所 2F
創立 1954年4月24日
事務局 〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL (072)752-3355
FAX (072)752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

■2023-24年度R I会長 ゴートンR. マッキナリー ■地区ガバナー 延原 健二

■会長 名村 研二郎 ■副会長 林原 みどり ■幹事 新見 香 ■親睦委員長 木平 朝子 ■広報・会報担当 橋本 昌也

2023-24年度 会長 名村 研二郎

去る、7月9日(日)に実施しました創立70周年記念事業「大阪桐蔭高等学校 吹奏楽部特別公演 in 池田 ～夢や憧れがみんなの可能性をひろげる～」ではメンバーの皆様のご理解やご協力のおかげで、大成功に終わったと思っています。一番の成果は、この事業にかかわった人の心を動かしたことだと思っています。そのことは大きく2つのことがあります、

- ① 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部の皆さんの演奏だけにとどまらない、歌って踊って演技しての圧倒的なパフォーマンス、そして取り組む姿によるもの
- ② 3クラブ合同事業という歴史的試みによるもの
クラブテーマである「自信と可能性を育む」きっかけになったと思います。

また今月は「母子の健康月間」です。それに関連する池田市の現状を1つお話しさせていただきます。

池田市には、出産できる施設が2施設(市立池田病院とプリマ助産院)しかありません。また市立池田病院には、NICU(新生児集中治療管理室)がないこともあり、一部の早産や双子等の多胎児出産には対応できない状況です。

そういうことにも起因し、令和4年中の池田市の出生数が700。うち市立池田病院が200、市内助産院が16。すなわち約31%しか池田市民が池田市内で出産していないことになります。この現状をなんとか打破していただくべく、分娩環境の維持・向上は切実な課題です。

民間の力、皆さんの力で何かできることがあれば、またお知恵をいただきたいです。

プログラム

開会・点鐘
ロータリーソング
ゲスト&ビジター紹介
出席報告
会長挨拶
幹事報告
委員会報告
ニコニコBOX
本日の卓話

本日の卓話

『納涼合同例会』



❖ 幹事報告 ❖

幹事 新見 香 会員

<地区より>

- ① 2023-24 年度 地区委員会「活動計画書」
(名村会長、新見幹事)
- ② 【ご案内】青少年交換プログラム 派遣学生 (2023-2024 年度募集 2024-2025 年度派遣) 募集
(名村会長、新見幹事、青少年奉仕委員長 近藤会員)

<大阪城南 RC より>

- ③ 大阪城南ロータリークラブ 55 周年記念事業のご案内 (会員各位)

<大阪東 RC より>

- ④ 第 42 回 大輪ゴルフ会開催のご案内送付の件 (会員各位)

❖ 出席報告 ❖

出席報告 永田 大介 会員

- 出席数 19 名
- 会員数 26 名
- 出席率 73.08%

○前々々回 6 月 21 日 (水)

補正出席率 85.19%

メーキャップ

- 林原みどり (理事会)
- 北林 寛崇 (理事会)
- 近藤 秀一 (大阪船場 RC)
- 暮部 光昭 (理事会)



❖ ニコニコ BOX ❖

ニコニコ 担当: 笹川 哲士 会員

名村研二郎会長: 先日 7/9 (日) 無事に創立 70 周年記念事業の第一弾を終えることができました。ありがとうございました。

近藤 秀一会員: 先週、本人誕生日の品を頂いて。

豊田 脩一会員: 配偶者誕生日の品を頂いて。先日、配偶者誕生日祝を頂いたのですが、ニコニコを忘れていました。

林原みどり会員: 本日クラブアッセンブリー皆様よろしくお願ひいたします。

❖ 表彰 ❖

ロータリー米山記念奨学会より
カウンセラー感謝状: 奥村 勝彦 会員



カウンセラー委嘱状: 井上 裕子 会員



3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

❖前回の卓話❖

クラブアッセンブリー①



クラブ管理運営委員長
林原 みどり 会員

今期は予てより、準備委員会を設置し取り組んでまいりました70周年記念事業の成功と、従来より取り組んでおります職業・社会・国際・青少年奉仕委員会の充実した活動を推進して行く事を念頭に置き、すべてのロータリアンの活発な意見をお聞きする機会を多く設け、そのご意見を基に実践して行く場を創っていきたくと考えております。何より、すべてのロータリアンが集い 楽しく意義ある例会を創り上げる事。

周年事業に関してはロータリアン一人一人が参画し、地域貢献につながる事業の成果とその発表の場とその成功を讃えあう式典を開催し、ロータリークラブの認知度の上昇と会員増強へいざなうことにフォーカスを当てて取り組んでゆきます。

4回行うクラブフォーラムのほとんどが、周年事業関係の内容になると思われませんが、魅力ある時間となるよう精進してまいります。

至りませんが皆様、どうぞご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



親睦委員長 木平 朝子 会員

今年度、親睦委員会の目標は名村会長を中心に例会、親会出席率を上げ、会員相互の親睦と、団結力を上げて行く事です。

又、ビジターに対して心からの歓迎、友情の輪をひろげる事です。

現在、新型コロナは5類に移行したとはいえ、まだまだ感染力は継続中と言われております。個人の責任の上ですが、例会をスムーズに行える様に気を付けて対応していくつもりでございます。

秋の家族親睦会、12月のクリスマス家族例会、春の家族親睦会を実施する予定です。

来年は70周年記念事業の後に春の家族親睦会を予定しております。

私といたしましては、微力ではございますが、親睦委員会の方々を中心に池田ロータリークラブ会員の力で盛り上げて行けるように、ご指導の程、宜しくお願い致します。



ロータリー情報委員長 岸上 宏司 会員

年度ロータリー情報委員会は、必要に応じて会員や各委員会にロータリーに関する知識や新しい情報を提供し、ロータリアンとしての意識の高揚と向上に努める。

また新入会員候補者に対して会員の特典と責務を伝えて、ロータリークラブへの理解を深めるよう援助する。

池田RCのテーマ「自信と可能性を育もう」



SAA
北林 寛崇 会員

SAA は親睦委員会とともに、例会が秩序正しく、楽しい雰囲気運営できるようにサポートしながら、設営・監督をすることが役目であると考えています。

本年度 SAA は、会長のスローガンの基、池田ロータリクラブに相応しい雰囲気や風格を守り、お昼ごはんでの軽食も再導入しながら、またシェイクハンドも復活させて、お互いが親睦をはかれる例会にできるように円滑な進行を心掛けて取り組んでまいります。

最後になりますが、例会現場監督としての重責を、マンパワーで努めて参りますので、会員の皆様のご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。



クラブ研修リーダー
山口 正之 会員

ロータリーで言うところの研修とは、人、殊に素晴らしいロータリアンを育てることであり、さらに一人一人の成長をサポートすることです。すべてのロータリアンの成長はクラブを支える活力となり、明日のクラブを創る力の源となります。その為にはクラブの現状を見つめ直す機会が必要ではないかと考えています。入会したいと思われるクラブになるために今我々がすべきことは何か？

皆で考える機会を作ろうと考えています。



奉仕活動委員長
田中 孝史 会員

時代の変化にあった新しい形の奉仕活動の計画や実践により会員基盤の向上とクラブの活性化を図り、より強固なクラブづくりを目指し、各委員会との連携を密にして、本年度会長方針「自信と可能性を育もう」を基にクラブ会員間の交流を図り、奉仕の理想を共有するメンバーと共にクラブ活動に参加しやすい環境づくり等に努めて参ります。



職業奉仕委員長 柴田 宜孟 会員

ロータリーには職業奉仕という理念があり、ロータリアンは「職業上の高い倫理基準」・「役立つ仕事はすべて価値あるものという認識」・「社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事」を奨励し育む事が求められます。

今年度はより内なる人づくりに力を入れ、例会で各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う場を作ってまいりたいと考えております。

そして、職業奉仕月間では、ロータリーの職業奉仕についてより理解を深めていただけるような卓話や職場訪問も実施したいとも思っております。

又、外なる人づくりとして職場体験などを実施出来ればとも考えております。

名村会長のもと精一杯頑張りたいと思っておりますので一年間よろしくお願いいたします。



社会奉仕委員長 田嶋 也寸志 会員

ロータリーの社会奉仕は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。ロータリーの社会奉仕プロジェクトは、薬物乱用防止、識字率の向上、高齢者への援助を始めとして、病院、学校、その他の地域施設の改善、改良、清掃及び再生利用キャンペーンにまで及び、ロータリーの提唱する組織、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同体などの共同奉仕者との協力も含まれます。

今年度は、池田ロータリークラブの70周年記念を控え、特別な社会奉仕活動はなく、例年通りの社会奉仕のとなります。

池田ロータリークラブとして地域へのニーズに合わせて下記の事業を継続して発展させていきます。

1. 薬物乱用防止活動への参加
2. 池田市民カーニバルへの協力
3. 池田市美術展への協力
4. 赤い羽根募金への協力
5. 緑の羽根募金への協力
6. 池田市禁煙推進ネットワーク支援
7. 救護施設「三恵園」よりカレンダー購入
8. ローターアクトクラブ事業への協力、助言
9. その他地域で実施されている社会奉仕活動への積極的な参加



国際奉仕委員長 橋本 昌也 会員

国際奉仕は、国際間の理解、親善、平和を推進するために会員が行う全ての活動を意味します。コロナ禍で行動、外出制限もあり活動を自粛せざるを得ない状況も御座いましたが

海外からの受け入れも再開しましたので国境を越えた地域の人々との奉仕活動が何らかの形で実施できればと考えております。しかし必ずしも海外でなく国内での国際奉仕活動も模索していきます。昨年よりローンセストン RC との繋がりが復活し、2024年2月には創立100周年を迎えられ、ローンセストン市とのイベントを開催されるとの事です。池田 RC としましてお祝いさせていただきますと考えておりますので宜しくお願い致します

青少年奉仕委員長 近藤 秀一 会員

【青少年の育成】

青少年の成長と発展を支援するために、教育、リーダーシップ、職業訓練、人間性の向上など、様々なプログラムや活動の提供を行います。

【リーダーシップの育成】

青少年にリーダーシップのスキルを教え、自信と責任感を養います。指導者との交流を通じて、青少年が将来のリーダーとして成長するために支援を行います。

【地域奉仕活動】

青少年を通じて地域社会への奉仕を促進します。青少年が自らの力で奉仕活動に参加し、地域に貢献する機会を提供します。

【グローバルな視野と国際交流】

青少年に国際的な視野を広げる機会を提供し、異文化交流やプロジェクトに参加できるようにします。国際的な奉仕活動を通じて、世界の問題について学び、国際的な友情と理解を深めます。

【パートナーシップの構築】

青少年の奉仕活動を成功させるために、地域の学校、企業、公共団体などと連携し協力関係を構築します。

8月のスケジュール

2	水	3267 回例会
9	水	3268 回例会
16	水	休会
23	水	3269 回例会 池田くれは RC との合同例会
30	水	休会

ニコニコ箱の累計

7月12日現在 98,000 円

8月2日(水)

『会員増強について』
クラブを元気にする一番の近道
卓話担当：山口 正之 会員

義捐金BOX

7月5日時点累計	51,005 円
7月12日分	766 円
累計	51,771 円

<池田 RC・SNS アカウント>



<池田 RAC・SNS アカウント>

